スチュアート・ローゼンバーグ

Stuart Rosenberg

生年月日 1928/08/11
出身地 アメリカ／ニューヨーク市ブルックリン
没年 2007/03/15

【バイオグラフィ】
■ＮＹ大学で文学を専攻後、テレビ業界に入る。ＣＭの編集などを経て、５８年頃より「アンタッチャブル」や「弁護士プレストン」などのＴＶシリーズのエピソードやＴＶＭを３００本以上演出し、「弁護士プレストン」ではエミー賞を受賞。６０年に劇場用映画「殺人会社」に取り掛かるが、俳優のストライキで撮影が中断。バート・バラバンの手により完成に至った。２作目の“Question7”でナショナル・ボード・オブ・レビューの監督賞を受賞。その後の６７年、ポール・ニューマンの「暴力脱獄」で高く評価された。以降の代表作は「マシンガン・パニック」や「ブルベイカー」などがある。０７年３月、心臓発作のため死亡。

【フィルモグラフィ】

ハリー奪還（1986）	監督
悪の華／パッショネイト（1983）	監督
ブルベイカー（1980）	監督
悪魔の棲む家（1979）	監督
殺人のはらわた（1978）	監督
さすらいの航海（1976）	監督
新・動く標的（1975）	監督
マシンガン・パニック（1973）	監督,製作
ポケットマネー（1972）	監督
ＭＯＶＥ（1970）	監督
幸せはパリで（1969）	監督
暴力脱獄（1967）	監督
ネーム・オブ・ザ・ゲーム／死んだ女の住所録（1966）	監督
検事コースター（1965）	監督
殺人会社（1960）	監督

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.